

えがお大東っ子 第16号

大東市のホームページでも「えがお大東っ子」をご覧ください。

<http://www.city.daito.lg.jp/kakukakaranoosirase/gakoukyoiku/kyouikukenkyu/egaodaitoukko/>

「学び合い、学び続ける明日の市民の育成—学び合う力は、教育に自立と協同の文化を育む—」という大東市教育ビジョン基本理念のもと、平成25年度は、「豊かな学びのための学校力の向上」を学校教育の重点とし、主に次のような施策に取り組みます。

「教育改革アクションプラン」

より子どもたちが「わかる」「できた」と感じる授業づくりのために、以下のような取り組みを行います。

- ①全学校でめざす大東のスタンダードづくり（学び合う授業づくり・ステップアップ学習等）
- ②授業力アッププログラム（教育の根幹となる授業の充実を図るための研修等）
- ③学校力向上推進プロジェクト（学校を開き、多様な外部の力をお借りし、学校力を上げる）
- ④大東・まなび舎事業、学力向上ゼミ（自学自習力をつけ、基礎学力の定着を図る）
- ⑤学校パートナーシップシステム（学校の枠を超えた学び合い・高め合い）



「特別支援教育の充実」

就学前から一貫した支援体制を築き、支援学級の指導の充実を図るとともに、通常の学級での誰にでもわかりやすいユニバーサルデザインによる授業づくり、学習環境づくりに取り組みます。

「情報教育の推進」

パソコン、大型テレビ、タブレット型パソコン等のICT機器をわかりやすい授業づくりのために、積極的に活用するとともに、児童・生徒の情報活用能力や情報モラルの育成に努めます。

「心の教育・人間関係づくり」

道徳教育をはじめ、あらゆる教育活動を通じて、豊かな心を育み、人間尊重の精神や、生命及び自然を尊重する精神、自らを律し他者を思いやる心、規範意識、公共の精神等を養います。

「安心して学べる学校園づくり」

すべての子どもたちが安全で、安心して学ぶことができるように、「いじめ」「長欠・不登校」「生徒指導上の問題」等に、専門家や外部人材の力も活用しながら、未然防止や早期発見・早期解決に努めます。

「健やかな体を育むために」

「新体力テスト」等を活用し、児童・生徒の体力の状況を把握し、体育活動を活性化する取り組みを推進します。

中学校給食を実施するとともに、学校・家庭・地域が連携し、食育の推進を図ります。

「教育コミュニティの推進」

「地域教育協議会（すこやかネット）」のこれまでの成果を発展させ、学校園や地域の諸課題に対応した活動の継続、充実に努めます。

気象警報発令時の登校の扱いについて

— 平成 25 年 6 月 1 日より変更になりました —

午前 7 時の時点での気象警報発令時の登校の取扱いについて、下記の通り変更しました。「従来の、台風接近時とそれ以外の区別をなくす」「全ての大東市立小・中学校共通の取扱いとする」ことで、警報発令時の登校の判断がより明確になると考えます。

平成 25 年 5 月 31 日まで	平成 25 年 6 月 1 日より
変更前	変更後
《大阪府全域あるいは大東市に》 ○台風接近に伴い、「暴風」警報もしくは、「大雨」警報が発令された場合 ○低気圧、その他の接近に伴い「暴風」警報が発令された時	《大阪府全域あるいは大東市に》 ○「暴風」警報が発令された場合

- ※ 警報は、「暴風警報」のみを対象とし、「大雨警報」等は含みません。午前 7 時の時点で「暴風警報」が発令されていれば、自宅で待機させてください。
- ※ 午前 7 時以降の警報解除の時間に伴って、「登校」もしくは「臨時休校」とするかの扱いについての変更はありません。現在の基準のままいたします。

「心の体温をあたためて」



大東市教育委員会では、不登校対策事業の一環として、「ふれ愛教室ボイス」を開室しています。「ふれ愛教室ボイス」は、さまざまな理由で学校に行きたくても行けない小中学生が通室する場所です。「ふれ愛フレンド」と呼ばれる指導員とともに自主活動を行い、少しずつ心をあたため、学校復帰への支援を行っています。

子どもたち一人ひとりのペースに合わせ、時に背中をそっと押し、子どもたちが自分自身で未来を切り拓いていく力をつけてほしいとの思いで取り組んでいます。

詳細は別表のとおりです。

開室日時：

火・木曜日 13:00～15:00

水・金曜日 11:00～15:00

場 所：幸町 8-8

キッズプラザ 2 階

連絡先：874-8701

「いっしょに考えましょう！子どものこと」

「子どもが素直にいうことを聞かない…」「家庭学習の習慣をつけさせたい…」「子どもがいじめられているかも…」「学校に行きたがらない…」など、お子様のおられる家庭なら、どの家庭でも少なからず子育ての悩みはあるのではないのでしょうか。

大東市教育委員会では、「教育相談室」を設け、みなさんの相談に教職経験豊かなスタッフが対応します。相談は「来室」「電話」のどちらでも結構です。

どんな些細なことでも構いません。お気軽にご相談ください。詳細は下表のとおりです。

相談日：月～金曜日 10:00～16:00

※土・日・祝に加え、8月1日～22日、12月30日～1月3日、
3月25日～3月31日はお休みです。

場 所：幸町8-8 キッズプラザ2階

連絡先：874-8785



家庭学習のすすめ

—学校と家庭が連携・協力して、
子どもたちの家庭学習習慣の確立に取り組みましょう—



学校の授業で学習した内容を復習したり、繰り返して練習したりすることで学習内容が定着していきます。家庭学習が習慣化することで、確かな学力が身に付きます。

家庭学習の内容は？

〈小学生〉

進んで学習する習慣を身に付けよう。

- 時間を決めて学習しよう。
- 宿題はきちんとやろう。
- 授業で学習したことを復習しよう。
- 予習もしてみよう。

〈中学生〉

目標をもち、計画的に学習する習慣を身に付けよう。

- 時間を有効に使って学習しよう。
- 宿題の他に予習・復習をしよう。
- 興味・関心のあることを追求する自主的な学習にも取り組もう。

「家庭学習」を習慣づけるためには、保護者のサポートが欠かせません。次の4つのポイントを参考に、学年に応じたサポートをお願いします。



☆学習する時間帯を決めましょう☆

小学生のうち、時間の使い方を本人任せにせず、親がある程度管理してあげることで、自分の時間をどう使ったらよいかのかわかり、計画性が養われます。

☆勉強しやすい環境を作りましょう☆

テレビや音楽は消して、机の上にあるものは片付け、静かで集中できる環境を作りましょう。



☆叱るより、認めてほめましょう☆

「すごいね。」「よくできたね。」「頑張ったね。」などほめ言葉や認め言葉により意欲が高まります。

☆勉強している様子を見守りましょう☆

「勉強を教える」ことよりも、「勉強をしている姿」を見守ることが大切です。

運動会がおこなわれました！

平成 25年 5月 26日（日）市内 10 校の小学校で、運動会が開催されました。

入学、進級してまだ 2 カ月足らずではありましたが、1 年生から 6 年生まで、一生懸命練習に取り組み、当日はその成果を十分に発揮できました。演技中だけでなく、開会式や閉会式で話を聞く態度や待機中の態度の良さなども多くの学校で見られました。また、児童会や応援団をはじめ、各係の子どもたちの活躍が各校の運動会を引き締め、盛り上げていました。さらに保護者や地域の皆様の応援のおかげで、堂々と誇らしげに演技する姿がたくさん見られました。ありがとうございました。

深野小学校、四条北小学校は 9 月に行われます。諸福幼稚園・北条幼稚園、中学校 8 校は 10 月に行われます。楽しみですね。

紙面の都合上、各校より 1 場面ずつ紹介させていただきます。



組体操「気伝考動 to the next stage」 水野小 6 年



「はぴはぴ♡かけまつける」 四條小1年



「ミラクル☆ハリケーン」北条小3年



はぴはぴ！N Need N住北小2年



「組体操〜絆〜」住南小6年



「紅白対抗リレー」南郷小4年

「団結！泉ソールン」
泉小5年



「棒たおし」
灰塚小5年



開会式 三箇小 全校



応援戦 諸原 全校

